

プログラム様式

プログラム名	“みんなのほし”をつくろう	
対象年齢	4・5歳児	
メッセージ	五感を使って自然物を集める楽しさを知ろう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな自然物の形、感触、大きさ、色などの違い</li> <li>・友達と自然に触れて遊ぶことの楽しさ</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 28人	／ 支援者 3人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
準備		<ul style="list-style-type: none"> <li>・6つのグループにわける。(年中・年長混合)</li> <li>・どのグループかわかるようにカラーテープをズボンに貼る。</li> </ul>
5分	①遊びの内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久徳グラウンドにあるものの中から、“ぱりぱり”、“ピカピカ”などのオノマトベに関する自然物をグループごとに集めることを伝える。</li> <li>・笛が鳴るまで探すことを伝える。</li> <li>・約束を伝える。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①道路には出ない</li> <li>②グラウンドの端には近づかない</li> <li>③グループの友達と一緒に歩く</li> <li>④草や木の枝などの触り方に気をつける</li> </ol> </li> </ul>
10分	②グループと一緒に集めに行く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループに保育者がつき、一緒に集めたり見守ったり援助したりする。</li> <li>・早く終わったグループには、他の自然物も集められるように言葉かけをする。</li> </ul>

田畑・園庭

年中

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	③集めたものを紹介する。 (グループ↔グループ) (グループ↔グループ) (グループ↔グループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“ぱりぱり”、“ピカピカ”という同じテーマでもいろいろな自然物があることに気づき、共感したり認めたりできるようにする。</li> </ul>
	④次の遊びの内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初のグループのみみんなで、集めた自然物を使って“みんなのほし”を作ることを伝える。</li> </ul>
10分	⑤グループの友達と一緒に“みんなのほし”を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループの友達と一緒にできる楽しさやみんなが集めたものを使って素敵なほしを作る嬉しさなど、いろいろな気持ちを共有し思いに共感する。</li> <li>・6グループの“みんなのほし”を紹介し、いろいろなほしをみんなで見る。</li> <li>・できあがった“みんなのほし”を園に持ち帰って掲示し、じっくり見て楽しめるようにする。</li> </ul>
	【園や家庭へ帰ってから】 園へ帰ってから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低年齢ではテーマを色や形でやってみる</li> <li>・こどもたちにオノマトベを決めてもらう</li> <li>・違う季節で同じ遊びをして、違う自然物を探す</li> <li>・「ほし」と決めずに自由に作品を作る</li> </ul>
	家庭へ帰ってから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜の味や匂いを感じることで、日常の食事を学びにする</li> <li>・帰り道や家庭で感じたことを話す</li> </ul>
	準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーテープ（子供のズボンに貼る、6グループ）</li> <li>・集めたものを入れる箱（牛乳パックで作成）</li> <li>・ほしが描かれた厚紙（ほしの形に両面テープを貼ったもの）</li> <li>・布ガムテープ（両面テープでつかないものを貼るとき）</li> <li>・ごみ袋</li> </ul>

↓  
↓  
↓  
↓

